

NPO 法人

豊橋市民成年後見センターだより NO.2

令和2年9月17日発行

“暑さ、寒さも彼岸まで”という言葉がありますが、連日30度越えの毎日が続きます。コロナが少し収縮してきたかなあと感じながらも、暑さ対策も大変な今年の夏だったのではなかったのでしょうか。しかし、セミの鳴き声はすっかり聞かなくなり、夜は虫の涼しげなハーモニーを奏で始めた昨今です。秋はもうそこまで・・・。

市民成年後見人育成講座が始まりました

9月12日（土）、あいトピア研修室で、第1回の講座を開催しました。説明会には12名の参加者がありましたが、10回の講義を聞くには仕事をされている方には難しさもあり、受講生は5名となりました。事務職員3名もお手伝い等で参加するので、一緒に勉強させてもらおうと受講生として参加しています。

第1回の今回は、市役所福祉政策課
課長：中村光宜氏の開講挨拶に始まり、今泉博充理事長の「市民後見人のすすめ」、石川誠副理事の「市民後見概論」、彦坂ケサエオブザーバーの「対人援助」講義が続きました。

後見人の必要性や、後見人の資格や権限、またどのように被後見人と向き合っていくべきかなど、具体的な話を交えて講義が行われました。参加された人たちの感想は、「う～む、難しい」「できそうもないかも…」とやや消極的な発言もありましたが、これから社会の大きな課題でもあります。ぜひ、スキルを積んで後見人となってもらいたいと思います。

受任報告

コロナで仕事が減り、お給料が減った人、体調を崩し入退院を繰り返したりした人がいましたが、現在は全員落ち着いて過ごされています。

8月以降、受任申請中もしくは検討中の方が6名いましたが、2名は申請が下り、現在2名が資料作成中。残りの2名は、市長申立てに送りました。ただ、残念なことに、申請が下りた翌日に1名、癌で亡くなりました（72歳女性）。ご冥福をお祈りいたします。

9月21日は敬老の日

現在60歳以上の方は95歳の女性の方をはじめ17名います。いつまでもお元気で！

